

カテゴリ	用語	説明
国産基盤モデルについて	国産基盤モデル	日本国内で登記され、かつ、日本国内に開発拠点を有する企業・大学等が開発したモデルを指す。具体的には以下のいずれか： 1) フルスクラッチモデル。 2) 既存の基盤モデル（国産基盤モデルに限らない）を追加学習したモデル。 3) 国産基盤モデルをファインチューニングしたモデル。
国産基盤モデルについて	国産基盤モデルリスト	本事業で利用可能な国産基盤モデル一覧。
テーマ設定について	製造業	本事業においては、日本標準産業分類に基づき、大分類で製造業と分類される業種について製造業と定義。
テーマ設定について	暗黙知	個人が蓄積してきた経験やノウハウ等言語化して伝承することが困難な知識。
テーマ設定について	形式知	言語や数式、図表等で表現できる知識。
テーマ設定について	カスタマーサポート	本事業においては、顧客からの問い合わせ、要望、各種手続き等に対して、電話、メール、チャット等の手段を用いて対応する業務全般（顧客とのやりとり以外のところも含む）
応募資格について	ユーザー	A I 事業者ガイドラインで規定している、A I 利用者（日本国内の法人（企業、大学、国研等）及び団体（官公庁、地方公共団体等））。原則、本事業の応募者とする。参考：A I 事業者ガイドライン（METI/経済産業省）
応募資格について	開発者	A I 事業者ガイドラインで規定している、A I 開発者およびA I 提供者（日本国内の法人（企業、大学、国研等）、団体（官公庁、地方公共団体等））および個人。参考：A I 事業者ガイドライン（METI/経済産業省）
応募内容について	ユースケース	ユーザーがテーマ（製造業の暗黙知の形式知化またはカスタマーサポートの生産性向上）に即して設定する、AI エージェントの導入対象となる具体的な業務や利用場面。
応募内容について	AI エージェント	特定のタスクを自律的に判断し実行するA I システム。
応募内容について	プロトタイプ	AI エージェントの試作モデルであり、実際に動作可能な状態で実証に使用されるもの。
応募内容について	実証	ユーザーが設定したユースケースに基づき、開発した AI エージェントが仕様に沿って機能を発揮することをユーザーの関与のもと確認・評価するプロセス。実証は、実業務の現場または限定的な検証環境など、ユーザーが適切と判断した環境において実施されるものとする。
フォーム・提出書類について	国産基盤モデル申請フォーム	本事業で利用できる国産基盤モデルリストへ追加申請するための Web フォーム。
フォーム・提出書類について	応募フォーム	本事業に参加する上で取組概要を記載するための Web フォーム。
フォーム・提出書類について	マッチングフォーム	本事業への参加を目的に、ユーザーもしくは開発者とのマッチングを希望する旨を記載するための Web フォーム。
フォーム・提出書類について	提案書	審査に必要な応募者の提出物。提案書のフォーマットは、応募者に別途共有（10 月頃公開）。
フォーム・提出書類について	デモ動画	審査に必要な応募者の提出物。プロトタイプの機能・使い方がわかるように実証の様子を録画したもの。原則 5 分以内とする。
審査について	事前審査	応募内容（提案書・デモ動画）に基づき、応募上位者を選定する。
審査について	応募上位者	提案書、デモ動画提出の上、上位に入賞した応募者。 最終審査でプレゼンテーション（ピッチ）方式による審査対象者。